

春季特別学習会報告



広島市立井口中学校胡子美由紀先生 講演より
「これからの英語授業づくり
～オールイングリッシュで進める授業の実際～」



南筑後外国語（英語）科教育サークル
会長 柳川市立三橋中学校 校長 境 宏文

日時：2016年3月5日（土） 13:30～16:30
場所：柳川市立三橋公民館
講師：胡子美由紀先生（広島市立井口中学校教諭）

平成22年に発足した本サークルも、年々参加者が増え、英語教育に熱心に取り組まれる先生方の貴重な交流の場となっています。年2回は著名な先生をお招きして子ども達の英語力向上、そして私達の指導力向上のために多くを学んでいます。今回は、前回（8月）の北原延晃先生に続き、現職（公立中学校）で活躍され、英語を通じて生徒の可能性を伸ばす指導をされている胡子美由紀先生をお迎えし、授業の極意をお伺いすることができました。60名を超える小・中・高校の先生方等が会場に集まり、英語教育に対する熱い情熱であふれました。ちょうどこの日、柳川では琴奨菊の優勝川上りパレードも開催されていて、柳川はまさに活気あふれる一日となりました。

いきなり、胡子先生の授業テンポで講義が始まり、胡子先生のクラスの生徒に比べて反応が遅い参加者のリアクションに喝！！いかに、先生が日々の授業で子どもを鍛えていらっしゃるか、そして、いかに子ども達が先生の授業に夢中になっているかが実感できた瞬間でした。「え？あと5分？」「もう終わり？」「もっと！もっと！」授業中、子ども達はその発言する気持ちがわかりました。

先生が最後に言われた「言」＝「心」＋「口」 心に思っていること、考えていることを口に出すことでコミュニケーションを図る。先生と生徒、生徒同士が「浮き浮き」しながらコミュニケーション活動ができる授業をつくっていききたいものです。

（文責 古川）

◆英語に対するイメージは？
◆どんな英語教師になりたい？

↓
Negative な答えになっていませんか？
No! No! Plus のイメージで教えよう！

「生徒につけたい力」、授業の「バック
ワードデザイン」を持ちましょう！

どのような状態に・・・

目標

目的

何のために・・・

◆教師に必要なのは・・・

Mission

Vision

Passion

使命感

見通し

情熱

胡子先生が授業で大切にされていること

★ Hole in one ★
Help each other!
Be original!
Learn from your friends!
Express your ideas!

～10rules of Love and Communication～

Keep smiling! Compliment!
English only! High Five!
Eye-contact! Action!
Pronunciation! Reaction!
Gesture!
Energy!





参加者のアンケートから

生徒指導の話、すごく共感できました。私も、毎日、どう子ども達に接すればよいのかわからず、ましてや、そんな子ども達にどう授業を築いていけばよいのかわからず困っていました。先生のお話をお聞きして、まずは、自分が目指す子ども像、GOALを明確にし、本気で子どもにぶつかっていくことが大事だと、改めて気づきました。子どもの可能性を信じて、これからも頑張っていきます。ありがとうございました。（久留米市立中学校）

4月からの新たな出会い、スタートに向けて、いろいろと考えている最中だったので、大変参考になり、熱量も上がりました。「つながり」を私も作っていけるようになりたいと思います。胡子先生、南筑後外国語サークルの先生方、今日は本当にありがとうございました。（朝倉市立中学校）

初めて参加させていただきました。知人がおらず、不安でしたが、胡子先生の教授法にとっても興味があり参加しました。このような機会を与えていただき本当にありがとうございました。胡子先生の講義を聞いて、teaching methodを知れたのはもちろんですが、まずは、教師の想いが一番大事だと思いました。生徒とともに成長していこうと改めて思いました。（久留米市立中学校）

とても、とても勉強になりました。どんな生徒を育てたいのか、そのような生徒を育てるために、どんなことをするのか、しっかり準備し、実際にそれを始めたら、「徹底する」ということが大切だということを知りました。また、自分自身の英語力をブラッシュアップする努力を怠らないことが必要だと、あらためて思いました。子どもにどう接していくのか、教師としての人間力を身に付けなければならないと実感しました。（久留米市立中学校）

全国的に活躍されている先生は「特別」と思われがちですが、胡子先生も、前回の北原先生も、公立中学校の先生で、さらに、地域的にも家庭的にも厳しい環境にある生徒、指導が困難な生徒を授業で変えていけるのがわかり、励まされました。同時に、自分に何ができていないのか不安にさせられました。熱意をもって、英語授業づくりに取り組み、楽しんで英語活動、コミュニケーション活動に取り組む子ども達に育てていきたい。（古賀市立中学校）

今日は、授業で使えるアクティビティーだけではなく、授業マネジメントについての話をたくさん聞くことができ、それは、自分が一番悩んでいることでもあったので感激でした。胡子先生がご苦労されたことも知り、自分の環境を変え、生徒としっかり向き合っていこうと思い直すことができました。どのようにして、生徒を英語好きにさせられたのか、もっと教えていただきたいです。（糸島市立中学校）



胡子先生の講演を拝聴し、英語教師としてはもちろんのこと、一人の教師として大切なことについて考えることができました。4月からの授業づくりに役立てていきたいと思っています。高等学校もアクティブラーニングの推奨が叫ばれていて、生徒が主体的に、かつ意欲的に取り組む活動を仕組んでいく必要性を感じました。実践できるものを取り組んでいきたいです。今回、この学習会に初めて参加させていただきましたが、南筑後で素晴らしい取り組みが行われていることを知りました。是非、また参加させていただきたいです。（県立高等学校）



今回も大変勉強になりました。胡子先生のお話は初めて伺いました。とてもエネルギッシュな先生で、まさに、「体育会系英語科！」って感じでした。英語は体育や音楽と似ていると思うので、参考になるアクティビティーにはその要素がありました。自分は、授業予習ノートに慣れすぎていて、そこから離れることができずにいます。前回、北原先生からも予習（未習語の書き写し）は無意味だと断言されましたし、是非、これを機に、4月からは予習ノートではなく、復習ノートに力を入れていこうと思います。（那珂川町立中学校）

とてもパワフルで、しっかり子どもと向き合われている先生の熱意ある指導、支援が子どもを変えられているのだなあと感じました。「できないと思ったら何もできない！」私もそう思います。くじけそうになることも多々ありますが、これから頑張ろう！というパワーをいただきました。自分も英語を使うことを楽しみ、そして子ども達にもそう思わせる授業づくりをしていきたいです。（筑後市立中学校）

生徒が英語を用いて生き生きと活動している姿に感動しました。授業を拝見して、「統合型の言語活動」の意味がよくわかりました。活動の中でも、先生があまりしぼりや枠を作らず、生徒の発想や気持ちを大切にされていると感じました。生徒の授業は、確実に「世界へ向けて自分の思いを発信し、世の中に貢献できる人」を育てていると思いました。（みやま市立中学校）

今日は、とても楽しく学ばせていただきました。先生の授業はスピードが早く、テンポが良く、生徒も生き生きと活動していたので、感心すると同時に、私も、いつか生徒達全員に、「英語の授業が楽しい！」「英語が好き！」と言ってもらえる教師になりたいと感じました。たくさんの刺激をもらいました。（広川町立中学校）

あっという間の3時間でした。これから、しっかり頑張っていきたいと思いました。心を、自分の思いを、口にする時間をとりたいと思います。また、生徒と生徒がつながりあえる授業をつくっていききたいです。（大牟田市立中学校）

生徒にどんな力を身に付けさせたいのか、活動のねらい、目標設定を明らかにした上で、生徒が主体的に学ぶことができる活動。胡子先生の生徒の生き生きとした姿、また自分が生徒の立場でこの学習会に参加させていただいて、胡子先生が授業づくりで大切にされていることが、英語教育に携わるものとしては絶対に大切にしていかなければならないことだと痛感しました。（教育事務所）